

信州大学基盤研究支援センター機器分析支援部門・伊那分室

(農学部機器分析支援センター)

利用の手引き (学内者向け)

利用資格

施設を利用できる者は、下記の通りです。

- ①信州大学農学部（大学院を含む）の学生、研究生、教職員
- ②共同研究先からの派遣者（農学部内に受入教員がいること）
- ③その他、機器分析支援部門伊那分室長が適当と認めた者

利用時間

事務室受付時間 9:00～16:00 利用時間 7:00～24:00

※夜間・休日に機器の使用を希望する場合は、装置の取扱いに注意し、単身での利用はできるだけ避けてください。

利用の手続きについて

<利用申込>

- ・ 利用申請書を伊那分室スタッフルームに提出して下さい。
- ・ 指導教員の欄には、利用責任者として教育・研究に責任を負う本学教員の名前を記載してください。装置の利用料金は指導教員の予算から差し引きされます。
- ・ 申請書には信州大学のアドレスを記入してください。

<利用予約>

- ・ 機器予約は Google カレンダーを用いています。予約の上、ご利用ください。
- ・ 受託分析（質量分析・NMR 測定）は、事務室に直接サンプルをお持込みください。

<利用方法>

- ・ 初めて利用される方や不慣れな場合は、スタッフもしくは機器管理者等が使用方法の説明を行います。事前にスタッフに日程調整を依頼してください。
- ・ 利用後は必ず、機器に備え付けの使用記録簿に必要事項を記入してください。

<利用料金の請求>

- ・ 各機器の利用単価については、利用料金表をご覧ください。
- ・ 予約時間を元に利用料金を計算します。
- ・ 機器利用料金は、利用記録簿に基づき 3 ヶ月ごとに算定し、利用責任者宛に照会票を発行しますので、財源を指定して会計担当者にご提出ください。

<利用の一時中止・取り消し>

- ・ 機器分析支援部門伊那分室長が利用申請の内容または利用方法に問題があると判断した場合は、利用期間の満了を待たずに利用承認を取り消し、又は利用を中止させることがあります。

利用時の注意点

- ・ 利用者は、「信州大学基盤研究支援センター機器分析支援部門・伊那分室利用の手引き」および「信州大学農学部 実験・実習における安全の手引き」を熟読の上、指示内容を遵守して下さい。
- ・ 機器を利用される学生・研究生は、学生教育研究災害障害保険に加入してください。
- ・ 利用時に排出したゴミ・廃液は、研究室に持ち帰り各自で片付けて下さい。
- ・ 利用前後の状態や異常について気がついたときにはスタッフルームに連絡してください。
- ・ データの取り出しに USB をお使いになる方は、必ずウイルスチェックを行ってからご利用ください。
- ・ 機器管理者の許可無く、機器の PC にソフトウェアをインストールすることはできません。
- ・ 各装置に備え付けの清掃用具以外の消耗品は利用者が用意して下さい。
- ・ 使用後は、機器周辺の整理・整頓を行い、必ず機器の電源がオフになっていることを確認して下さい（常時運転機器は除く）。
- ・ 使用後は、機器周辺の整理・整頓を行い、機器の電源 OFF やガスの元栓が閉まっていることを確認して下さい（常時運転機器は除く）。
- ・ 退室時は窓の閉錠を確認し、附帯設備の電源・照明のスイッチを必ず切して下さい。

禁止事項

- ① 施設内での喫煙・飲食
- ② 薬品・実験廃液を下水道に流すこと
- ③ 建物の附帯設備・物品を、許可無く持ち出すこと
- ④ 共有物品および共有スペースを専有すること
- ⑤ 施設内で知り得た他の利用者の研究情報を、漏洩すること

物品の管理について

- ・ 利用者が持ち込んだ機器・物品には必ず所属・利用者名を明記して下さい。
- ・ 利用者が持ち込んだ機器・物品を、共有スペースに常置しないで下さい。
- ・ 測定機器利用時に使用した試料・測定データ等は、必ず持ち帰って下さい。伊那分室では試料やデータの保存・保管はいたしません。

物品の管理について

- ・ 利用者が持ち込んだ機器・物品には必ず所属・利用者名を明記して下さい。
- ・ 利用者が持ち込んだ機器・物品を、共有スペースに常置しないで下さい。
- ・ 測定機器利用時に使用した試料・測定データ等は、必ず持ち帰って下さい。伊那分室では試料やデータの保存・保管はいたしません。

機器トラブル発生時の措置

- ・ 機器のトラブルが発生した場合は、直ちに使用を中止し、スタッフルームおよび機器管理担当者に連絡して下さい。

緊急時の対応

- ・ 緊急事態が発生した場合、または発見した場合は直ちに危険回避・初期消火・救護等に努めるとともに、施設内にいる人と下記緊急連絡先に連絡してください。

<緊急連絡先>

火災の場合 消防署 (119)

伊那分室・機器分析支援センター 事務室 (0265-77-1607)

信大災害・緊急ダイヤル (0263-37-3333)

<通報内容>

- ・ 危険事態が発生した時刻及びその場所
- ・ 危険事態の種類 (火災、人身事故等)
- ・ 危険事態の内容 (発生状況、拡大性の有無、死傷者の有無)
- ・ 通報者の所属、氏名

研究成果発表について

- ・ 機器分析支援部門伊那分室施設を利用して行った研究の成果を論文等により公表するときは、当該論文等に機器分析支援部門伊那分室施設を利用した旨を明記して下さい。記載方法は下記記載例を参考にしてください。また、論文のコピーもしくは PDF を事務室までご提出ください。

<記載例>

- ・ ○○測定と△△分析は信州大学基盤研究支援センターで行いました。
- ・ 本研究は、信州大学基盤研究支援センター機器分析支援部門設置の (装置名) を利用しました。
- ・ 信州大学基盤研究支援センターの研究設備である (装置名) を使用して (分析対象) の分析を行った。ここに感謝の意を表す。
- ・ The ### measurements and *** analysis were conducted at Research center for advanced science and technology, Shinshu University.
- ・ We thank Research center for advanced science and technology, Shinshu University for use of facilities.



機器分析部門・伊那分室

場 所：農学部 D 棟 1F

メー ル：kikibun_ina@shinshu-ac.jp

電 話：0265-77-1607 (内 851-2475)